

流域広報レポート

平成27年10月21日(水) 9:30~11:30 天気 晴れ

「やまとがわ水生生物調査(奈良県「藤井」地点)」

大和川に棲む生き物の観察を行うことで、大和川の水環境や水質改善の必要性について学ぶ「やまとがわ水生生物調査」。秋の過ごしやすい気候の中、王寺町立王寺北小学校の5年生59人と調査を実施しました。講師は生き物に詳しい谷幸三先生にお願いしました。調査に合わせて水のきれいさやゴミのモニタリング調査など大和川に触れて感じたことも伺いました。

水生生物調査

天気の良い日が続いていたこともあり、当日は水深も低く、水たまりになっている箇所生き物を採取しました。量水板の支柱に溜まった草木の下に生き物が沢山棲んでいました。



藤井



生き物採取のコツを教えてもらって、次々に生き物を見つける子供たち

調査結果

ゲンヤンマのヤゴやコマツモムシなど10種類の生き物を採取できました。



- ◆きれいな水・・・0種
- ◆ややきれいな水・・・3種
(スジエビ・ゲンヤンマ・ハグロトンボ)
- ◆よごれた水・・・6種
(コマツモムシ・ミナミヌマエビ・シオカラトンボ・メダカ・カダヤシ・オイカワ)
- ◆とてもよごれた水・・・1種
(イトミミズ)

生き物講座

調査で採った生き物を谷先生が分かりやすく解説。



ヤゴの生態を学ぶ子どもたち

水のきれいさ調査・ゴミモニタリング

調査した川のおいや感触、ゴミの種類など、子どもたちが感じた川の様子やゴミを減らす方法などをアンケート形式で答えてもらいました。



透視度計で水の透明度も見てもらいました

- 【ゴミの量】川の中や水際のゴミは目につくがガマンできる
- 【水のおい】水に鼻を近づけると不快な臭いを感じる
- 【将来の希望】川の中に入って泳ぎたいと思うきれいな川



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 調査課

〒583-0001 大阪府藤井寺市川北3-8-33 TEL 072-971-1381